

# Mizuho Daily Market Report

2024/5/14

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.88	156.22	+0.44	+2.30
EUR	1.0775	1.0790	+0.0019	+0.0021
AUD	0.6602	0.6608	+0.0004	▲0.0017
SGD	1.3544	1.3535	▲0.0011	+0.0023
CNY	7.2347	7.2334	+0.0065	+0.0246
MYR	4.7450	4.7295	▲0.0102	▲0.0098
THB	36.81	36.82	+0.09	+0.02
IDR	16084	16080	+35	+55
PHP	57.85	57.87	+0.44	+0.64
INR	83.53	83.53	+0.03	+0.03
VND	25453	25452	+0	+72

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.487%	▲1.0 bp	▲0.1 bp
日本(10年)	0.937%	+2.5 bp	+3.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.510%	▲0.7 bp	+4.2 bp
オーストラリア(5年)	4.014%	▲0.3 bp	▲6.7 bp
シンガポール(5年)	3.285%	+4.5 bp	+5.4 bp
中国(5年)	2.102%	▲4.5 bp	▲2.4 bp
マレーシア(5年)	3.741%	+0.7 bp	▲0.5 bp
タイ(5年)	2.509%	▲1.0 bp	▲3.3 bp
インドネシア(5年)	6.952%	+0.5 bp	+4.6 bp
フィリピン(5年)	6.481%	+1.5 bp	+3.8 bp
インド(5年)	7.120%	▲0.7 bp	+1.4 bp
ベトナム(5年)	2.170%	+0.0 bp	▲3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,431.51	▲0.2%	+1.5%
N225(日本)	38,179.46	▲0.1%	▲0.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,078.96	▲0.1%	+2.5%
ASX(オーストラリア)	4,575.33	▲0.2%	+2.4%
FTSTI(シンガポール)	3,303.66	+0.4%	+0.0%
SSEC(中国)	3,148.02	▲0.2%	+0.2%
SENSEX(インド)	72,776.13	+0.2%	▲1.5%
JKSE(インドネシア)	7,099.26	+0.1%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,602.91	+0.1%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,604.25	+1.4%	▲0.7%
SETI(タイ)	1,372.50	+0.0%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,240.18	▲0.4%	▲0.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	287.69	▲0.6%	+0.0%
金	2,336.32	▲1.0%	+0.5%
原油(WTI)	79.12	+1.1%	+0.8%
銅	10,082.40	+1.9%	+3.0%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	156.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3450	—	1.3680
USD/CNY	7.2150	—	7.2480
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	15880	—	16200
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は155円台後半でオープン。156円手前まで上昇も、その後日銀の国債買い入れオペ減額とのヘッドラインにドル円は155円台半ばまで急落。一巡後は徐々に値を戻すと155円台後半レベルで海外時間に渡った。アジア通貨は、マレーシアリングgitが他アジア通貨対比アウトパフォームし対ドルで前日比+0.2%。一方、今週木曜に中銀会合を控えるフィリピンペソは対ドルで0.7%と大幅下落し、年初来最安値を記録した4月下旬の水準に迫る勢いとなった。

海外市場のドル円は155円台後半でNYオープン。NY朝方は米金利の低下に伴い小幅に値を下げるも、その後ジェファーソンFRB副議長が「インフレ低下の進展が当局の2%に下がることを示すさらなる証拠が必要」、「そうした証拠が得られるまで、政策金利を景気抑制的な領域にとどめておくことが適切だろう」との認識を示した事や、米4月NY連銀1年先のインフレ期待が約5か月ぶりの高水準を記録した事を受けドル買いが進行。NY午後ドル高の展開が続き156円台前半でクローズした。

## 【金利】

週明け月曜日の米金利市場は、中長期でパラレルに前週末終値比小幅低下。NY明けまで金利は大幅低下となっていたが、朝方には前週末に大きく売られた相場に買い戻しが入った。買い一巡後、今週に予定される消費指標への様子見から売り戻しの動きが見られ、引けには未明に下げた分をほぼ回復した。

## 【予想】

本日もドル円は底堅い展開を予想。一方で今晚米国時間にはパウエル議長からの発言や米4月PPIの発表が予定されており、この内容次第ではより「Higher-for-Longer」な米金利環境継続に対する確信度合いが高まることでドル円上昇基調に繋がる可能性はあり、注視したい。

## 【本日の予定】

(日本) 4月 国内企業物価指数  
(日本) 4月 工作機械受注(速)  
(日本) 国債入札(5Y)  
(アジア) 4月 インド 卸売物価  
(アジア) 4月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(欧州) 1Q 英 時間当り生産高(速)  
(欧州) 3月 英 雇用統計  
(欧州) 4月 独 CPI(確)  
(欧州) 4月 英 失業率 / 失業保険申請件数推移  
(欧州) 5月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数  
(欧州) 5月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数  
(欧州) EU財務相理事会(ブリュッセル)  
(欧州) 独 国債入札(2Y)  
(米国) 4月 NFIB中小企業楽観指数  
(米国) 4月 PPI  
(米国) ハウエルFRB議長、クノット・オランダ中銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。